

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成 19 年 2 月 1 日 (2007.2.1)

【公表番号】特表 2006-510654 (P2006-510654A)

【公表日】平成 18 年 3 月 30 日 (2006.3.30)

【年通号数】公開・登録公報 2006-013

【出願番号】特願 2004-558236 (P2004-558236)

【国際特許分類】

A 6 1 K 45/00 (2006.01)

A 6 1 P 3/10 (2006.01)

A 6 1 P 43/00 (2006.01)

【F I】

A 6 1 K 45/00

A 6 1 P 3/10

A 6 1 P 43/00 1 1 1

【手続補正書】

【提出日】平成 18 年 12 月 4 日 (2006.12.4)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

p 3 8 マイトジェン活性化タンパク質 (M A P) キナーゼ阻害剤を有効成分として含んで成る、I 型糖尿病に感受性の患者の I 型糖尿病の発症を予防するための製薬学的製剤。

【請求項 2】

患者が熱ショックタンパク質に対して増加した免疫反応を示す、請求項 1 記載の製薬学的製剤。

【請求項 3】

熱ショックタンパク質が H S P 6 0 である、請求項 2 記載の製薬学的製剤。

【請求項 4】

p 3 8 M A P キナーゼ阻害剤が p 3 8 、 p 3 8 、 p 3 8 もしくは p 3 8 に対して選択的である、請求項 1 記載の製薬学的製剤。

【請求項 5】

患者がヒトである、請求項 1 記載の製薬学的製剤。

【請求項 6】

p 3 8 マイトジェン活性化タンパク質 (M A P) キナーゼ阻害剤を有効成分として含んで成る、上昇した血糖レベルをもつ患者の血糖レベルを低下させるための製薬学的製剤。

【請求項 7】

p 3 8 M A P キナーゼ阻害剤が p 3 8 、 p 3 8 、 p 3 8 もしくは p 3 8 に対して選択的である、請求項 6 記載の製薬学的製剤。

【請求項 8】

患者がヒトである、請求項 6 記載の製薬学的製剤。

【請求項 9】

p 3 8 マイトジェン活性化タンパク質 (M A P) キナーゼ阻害剤を有効成分として含んで成る、I 型糖尿病を罹患する患者の体重減少を抑制するための製薬学的製剤。

【請求項 10】

p 3 8 M A P キナーゼ阻害剤が p 3 8 、 p 3 8 、 p 3 8 もしくは p 3 8 に対して選択的である、請求項 9 記載の製薬学的製剤。

【請求項 11】

患者がヒトである、請求項 9 記載の製薬学的製剤。